



2012年7月2日

報道関係各位

ジェットスターグループ

ジェットスターグループ、空港までのアクセスも格安に

東京駅⇔成田、「東京シャトル」のバス乗車券販売

ジェットスターグループは、国内線就航日である2012年7月3日より東京駅と成田国際空港を1,000円で結ぶバス乗車券の販売開始を予定していることをお知らせいたします。

本バスサービスは、「東京シャトル」の愛称で京成バス株式会社(本社:東京都墨田区、社長:大室 健)及び成田空港交通株式会社(本社:千葉県成田市、社長:佐藤 克己)により運行され、既存の公共交通手段より最大60%安く提供されます。コールセンター又は公式ホームページ(jetstar.com)にて、ジェットスター便を直接ご予約いただいたお客様がご購入可能となります。また、デビュープライスとしまして7月3日から9月上旬まで特別運賃800円にてバス乗車券を販売予定です。

ジェットスターグループ日本支社長の片岡優は、以下のように述べています。

「ジェットスターはお客様のためにパートナーと協力し、旅費全体を削減することで空の旅をより一層お手頃にするという努力を継続して参ります。」

【バスの運行概要】

- 販売開始予定: 2012年7月3日(火)
- 価格: 片道 1,000円(税込、航空券予約と同時購入時)
- 運行便数: 一日15往復
- 運行区間: 東京駅八重洲口～成田国際空港
- 購入方法: コールセンター又は公式HPよりジェットスター便を直接ご予約いただく際に購入可能。バスチケットのみのご購入はできません

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会へ配布しております。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長しているLCC(格安航空会社)です。ジェットスターグループは日本、シンガポール、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランドに航空会社を有し、2013年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の約60都市に週3,000便を運航しています。2012年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,000万人のお客様にご利用いただけると予想しています。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄間に就航予定のLCC(格安航空会社)であり、2013年中には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。国内線就航時には、A320型新造機3機(180席)で運航を開始し、その後3年間で運航機材を24機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。